

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|-----------|-----------|--------------|-----|-------|
| 30-102 | 小学校 | 体育 | 保健 | 3・4学年 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 4・大日本 | 保健・302 | たのしいほけん 3・4年 | | |

I 編修の基本方針

保健の学習は、毎日の生活を健康に、安全に、楽しく過ごし、生涯にわたって楽しく明るい生活を送る力を育てる学習です。大日本図書の新しい「たのしいほけん 3・4年」では、**児童のたしかな「生きる力」を育むこと**を目指し、編修しました。

1. 「生きる力」が身につく教科書

主体的・対話的で深い学びを通して、児童が「生きる力」を身につけることができるように構成しました。

2. 学びやすく、教えやすい教科書

児童の興味・関心を引き出し、スムーズに学習に入ることができるように構成しました。学習の流れがひと目でわかり、学びやすく、教えやすい誌面になるように工夫しています。

健康は、夢を叶える力になります。
この教科書を通し、自分の健康や安全について考えることで、よりよい人生の創り手となる力が育まれることを願っています。



1 「生きる力」が身につく教科書

主体的に学ぶ意欲を育む

児童一人ひとりが、身近な生活における健康や安全についての課題を自分のこととして捉え、自ら学習に取り組むことができるように編修しました。



巻頭では、はじめて保健を学習する児童に向け、健康や安全と自分の夢や目標とのつながりを伝えるページを新設しました。保健の学習を自分に身近なこととして捉え、主体的に学ぶ意欲を育みます。



さまざまな分野で活躍している人たちが健康のために気をつけていることについて、インタビューを掲載しました。健康の大切さについてのより深い理解へつながります。

オリンピック・パラリンピック選手のインタビューを掲載しました。オリンピック・パラリンピック教育につなげることができます。



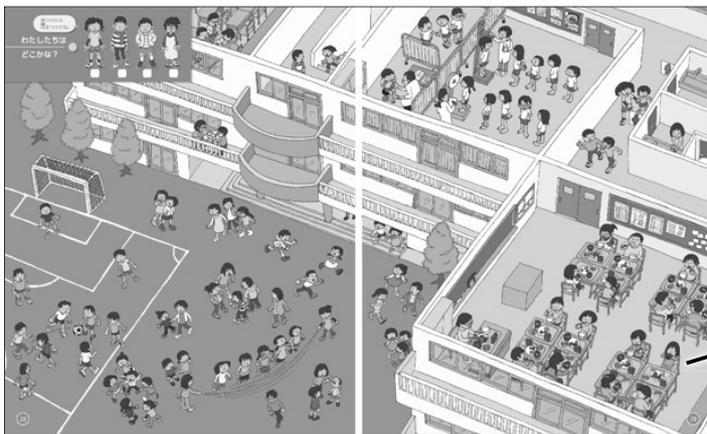
p.21

学習内容を自分に身近なこととして捉えることができるよう、児童にとって身近で考えやすい問いを導入の活動として示しています。

章のはじめに、その章の学習内容をイメージできる写真を示すことで、児童が親しみをもって学習に取り組むことができるようにしています。



p.14



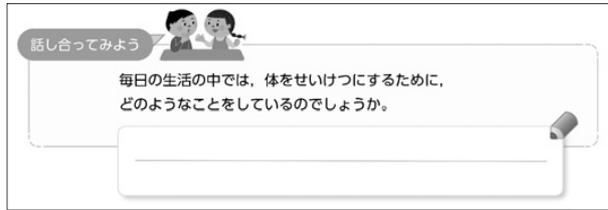
p.22~23

すべての章のはじめに、「学習ゲーム」を掲載しました。イラストからキャラクターを探すなかで、自然と学習の課題に気づくことができるようになっています。

学習ゲームの場面に児童に身近な家庭・学校・地域にすることで、この章で学習することが、自分の生活にどのように関わっているのか知ることができるようにしました。

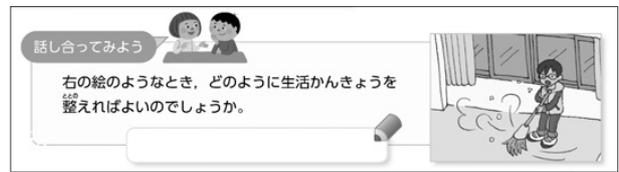
対話を通したさまざまな活動で、思考を広げて深める

学習のなかで仲間と話し合い、協力してよりよい解決策を見出したり、自分の思考を広げて深めたりする活動を設定しています。



学習・経験したことなどの身近な題材から、思考を広げやすい問いを設定しています。

p.15

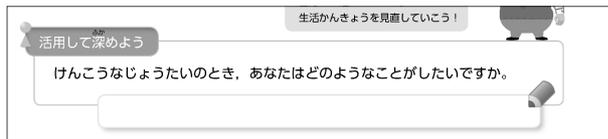


思考・判断したことを伝え合うことによって、思考を広げ、深めることができます。

p.16

学習したことを活用し、「深い学び」につなげる

学習したことを活用し、学びをより深める活動として、「活用して深めよう」を新設しました。学習したことを他の場面に応用したり、自分の生活に落とし込んだりして、「深い学び」につながるように構成しています。



p.9



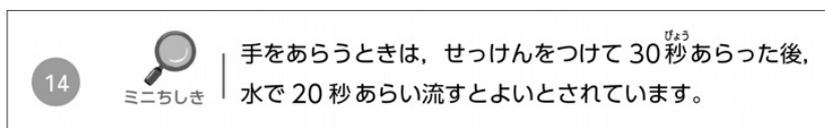
p.27

学習内容を広げて深める資料を豊富に掲載しました。

児童の「もっと知りたい」気持ちに応えるために、章の終わりに、学習の助けとなる資料を豊富に掲載しています。

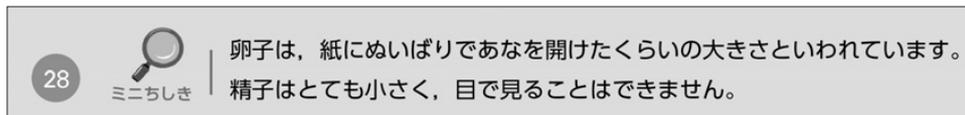


p.18~19



p.14

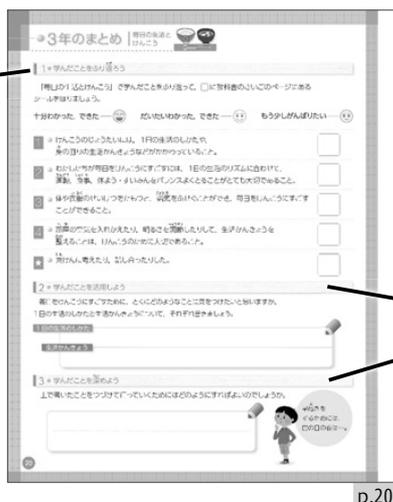
本編の全見開きに、児童の「そうなんだ!」を大切に、「ミニちしき」を掲載しました。



p.28

各章のまとめとして、「学習のまとめ」を新設しました。学習したことを振り返って自分を評価し、自分の課題を見つけていくことで、章全体を通した「深い学び」を実現します。

学習したことを振り返ることで、自分の課題発見につながります。

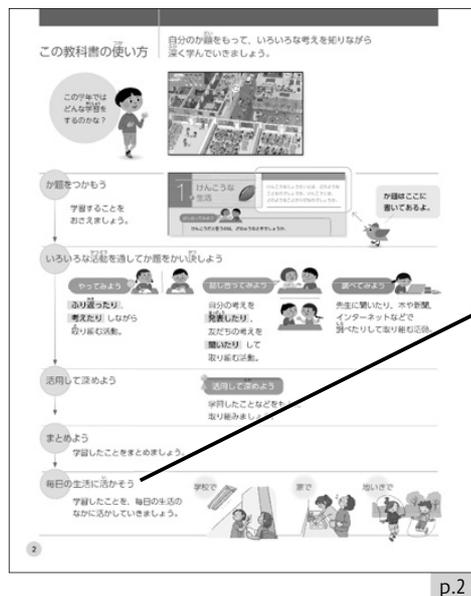


この章で学んだことから、自分の課題を発見し、これからの生活に活かしていく力を育む活動を設定しました。学習したことを自ら生活のなかで深めていけるよう、児童の生活に身近な活動を設定しています。学習したことを活用することで、より確かな知識にもつながります。

2 学びやすく、教えやすい教科書

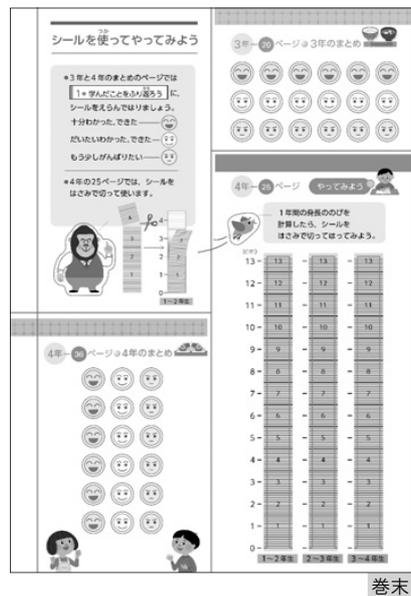
児童が、保健の学習に興味・関心を持ち、見通しを持って学習を進めることができるように構成しました。

教科書のサイズをA B判とし、大きい誌面で写真やイラストを効果的に配置することで、児童の興味・関心を高め、学習内容がより伝わりやすくなっています。



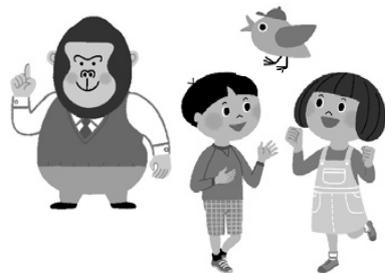
巻頭に「この教科書の使い方」を新設し、学習をスムーズに進めることができました。

授業で学ぶだけでなく、学んだことを毎日の生活に活かしていくことの大切さを理解できるようにしました。



シールを使って、楽しみながら効果的に学習を進めることができるようにしました。

さまざまなキャラクターが学習をサポートします。



学習内容を補足したり、既習事項の振り返りをしたりすることで、児童の学習をサポートします。



ほけん室の先生

えいようの先生

学校薬ざいし

スクールカウンセラー

保健室の先生などの専門家キャラクターが、専門的な知識や、生活に活かすためのアドバイスをします。

II 対照表

教育基本法の理念にそって、真理を追求し、豊かな人間性と創造性を身につけることができるように、次のような点に配慮して教科書を編修しました。

| 図書の構成・内容 | | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|----------|----------------------------|--|--------------------|
| 巻頭 | 目次 | ・本書だけでなく5・6年の学習内容まで掲載することで、見通しをもって学習に取り組むことができるようにしました。(第一号) | 表紙裏～p.1 |
| | この教科書の使い方 | ・教科書をどのように使用して学習を進めるかを図で示しました。見通しを持つことで自ら学ぶ気持ちを育て、学習をサポートします。(第一号) | p.2 |
| | 口絵 | ・保健の学習が自分の夢や目標を叶える力になること、著名人が健康について気をつけていることのインタビューなどを取り上げ、児童の学習意欲につながるように構成しました。(第二号) | p.3～4 |
| 本編 | 各単元の構成 | ・課題を見つけて解決していく、課題解決的な学習が行えるような構成にしました。(第一号) ・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、「保健の見方・考え方」をはたらかせて考える活動を多く設定しました。生涯にわたって健康を保持・増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力が育まれることを目指しています。(第一号) | 全体 |
| | 学習ゲーム | ・学習ゲームを、全章で設定しました。キャラクターを探すなかで主体要因、環境要因に関わる、生活のなかでの課題が発見できるようにしています。(第四号) | p.6～7, 22～23 |
| | 知識及び技能 | ・見開きごとに、本文で基本的な知識をまとめました。さらに、「資料」や「もっと知りたい!」などで知識を広げ、深めることができますようにしています。(第一号) | 全体 |
| | 思考力、判断力、表現力等 | ・自分の生活と比較したり、関連づけたりするなど、課題について思考・判断した上で、教科書に記入したり、友達と伝え合ったりして表現することで、よりよい解決方法につながり、学びが深まる活動を設定しました。(第一、二、三号) | p.9, 11, 15ほか |
| | 学びに向かう力、人間性等 | ・導入となる最初の活動では、児童に身近な題材を設定することにより、児童が学習内容を自分に身近なこととして捉えることができるようにしました。(第一号) | p.10, 14, 26, 32ほか |
| | 活用して深めよう | ・学習したことを活用することで、学びを深め、今後の生活につなげていくことができるような活動を設定しました。(第一、二号) | p.9, 17, 27, 33ほか |
| | ミニちしき | ・児童の「そうなんだ!」の気持ちを大切に、学習内容に関連した情報を、本編の全ページで示しました。(第一号) | 全体 |
| | もっと知りたい! | ・知識を広げ、深める資料を、わかりやすく示しました。オリンピック・パラリンピック教育、キャリア教育、日本の伝統・文化等、現代的な諸課題に対応しています。(第一～五号) | p.18～19, 34～35 |
| | 学習のまとめ | ・章末に、知識の復習問題と活用問題を示した「学習のまとめ」を新設しました。章全体の知識及び技能について復習したり、学習したことを活用したりする活動によって、学びを深めます。(第一号) | p.20, 36 |
| | 「おうち」「ちいき」マーク | ・学習したことについて、家庭や地域で取り組みたい活動等に、「おうち」「ちいき」マークを示しました。(第二号) | p.13, 32 |
| 巻末 | はってん 「受けつがれていく命」 | ・学習内容の発展として、巻末に資料を掲載しました。生命の連続性から、生命の尊さについて大切に考えていく気持ちを育むことができます。(第二、四号) | p.37 |
| その他 | 特別支援教育・ユニバーサルデザインに配慮した誌面構成 | ・専門家の監修のもと、全面的にユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。(第一号) | 全体 |
| | デジタルコンテンツ | ・学習をより理解したり、広げたりすることができるよう、デジタルコンテンツを用意し、対応するページにマークを示しました。(第一、二号) | p.16, 18, 33 |

編 修 趣 意 書

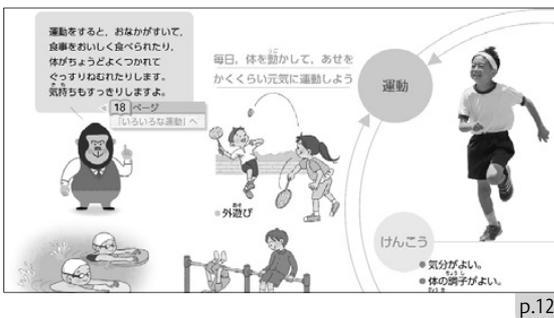
(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

| 受理番号 | 学校 | 教科 | 種目 | 学年 |
|-----------|-----------|--------------|----|-------|
| 30-102 | 小学校 | 体育 | 保健 | 3・4学年 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 4・大日本 | 保健・302 | たのしいほけん 3・4年 | | |

I 編修上特に意を用いた点や特色

1 運動による健康への効果がわかる 教科書

健康な生活のための運動の大切さについて、写真やイラストを効果的に用いてわかりやすく示しました。運動による心と体への効果を理解し、生涯にわたる豊かなスポーツライフにつなげます。

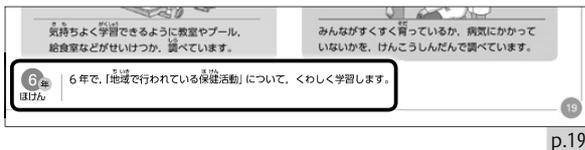


2 学年・教科横断, 家庭・地域との連携につながる 教科書

○他学年, 他教科との関連

系統的な学びのために、学年・教科横断的な学習を充実させました。

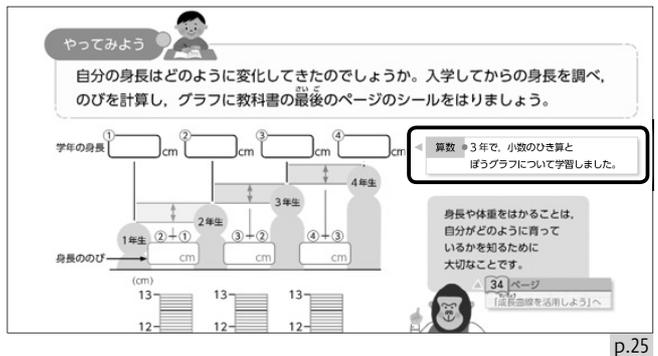
* 教科内関連



* 家庭科関連

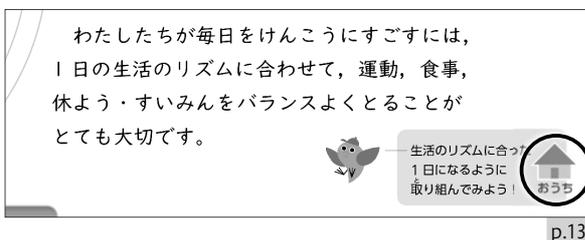


* 算数関連



○家庭・地域との連携

家庭・地域マークを新設し、家庭や地域における健康や安全について考える活動や資料を掲載しました。



3 現代的な諸課題に対応した教科書

保健の学習に関連する現代的な諸課題について、豊富に取り上げました。
保健の学習を通して、生涯にわたって自ら学び続ける力を身につけることができます。

オリンピック・パラリンピック教育

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、オリンピック・パラリンピック選手の「健康のために気をつけていること」に関してインタビューを掲載しました。オリンピック・パラリンピックに興味・関心を持ち、自らの健康に対する意識を高めることができます。

東京オリンピック・パラリンピックに向けてはもちろん、開催後も、オリンピック・パラリンピックを題材とした効果的な学習ができるよう、配慮しました。

けんこうからつながる 夢

けんこうのために気をつけていることをインタビューして、まとめてみたよ。

けんこうな毎日は夢とつながっているんだね。

けんこうのためにできることはたくさんあるんですね。

●卓球選手 ●伊藤 美誠 さん

伊藤さんは、毎日、練習後やねる前に、ストレッチをするようにしています。体をほぐして、ぐっすりねることで、次の日の朝にはすっきりして、体のつかれもなくなり、卓球の練習をしっかりとすることができそうです。

●車いすテニス選手 ●上地 結衣 さん

生命尊重

「受けつがれていく命」を巻末に掲載しました。生命の連続性を知ることで、生命の大切さを見つめ、育むことができます。

お母さんのおなかの中で…

胎児は、「へそのお」とよばれる細いひものようなものでお母さんの体につながっています。胎児はお母さんから送られてくる養分などを、へそのおの血管を通して体の中に取り入れ、子宮の中でぐんぐん育ちます。

お母さんは、胎児に養分をあたえ、胎児が出すいらぬものを、自分の体に取りこみます。へそのおは、お母さんとあんなにつながっていたしなのです。

*おなかの中の赤ちゃんのことを「胎児」といいます。

生まれたとき
身長・約50cm
体重・約3,000g

1さい
身長・約75cm
体重・約9,000g

わたしの家では、もうすぐわたしの妹が生まれます。母はおなかが大きくなっています。母の手を握りて助けたいと思います。そして、生まれた赤ちゃんのことも大切にしたいです。

家にへそのおが大切にしまっているよ。

p.37

キャリア教育

学校での保健活動に関する職業を紹介しています。

学校でのほけん活動

学校では、わたしたちのけんこうを守るために、いろいろな活動が行われています。

ほけん家の先生
けがや病気の手当をしたり、けんこうについての相談を受けたりします。

えいようの先生
みんなのけんこうや体のせい長のことを考えて、給食のこんだてをつくっています。

学校医
気持ちよく学習できるように教室やプール、給食室などがせいけつが、調べています。

保健師
みんながすくすく育っているか、病気にかかっていないかを、けんこうしんだんで調べています。

p.19

日本の伝統・文化

「成長を祝う行事」など、日本の伝統・文化についての資料を掲載しました。

成長を祝う行事

日本には、家族や地いきで、子どもの成長をお祝いする行事があります。

お食い初め
生後100日目などに赤飯や魚を用意し、ご飯を食べさせるまねをするお祝いの行事。

七五三 [11月15日ごろ]
3さい、5さい、7さいの子ども健康をいのり、神社やお寺などで祝う行事。

ももの節句 [3月3日、たんごのひな人形やかぶと、こいのぼりなどをかざり、成長を祝う行事。]

成人式 [1月の第2月曜日ごろ]
20さい(成人)になったことを祝い、地いきで行われる行事。

p.34

外国語教育

学習内容に関連した英語のことわざを紹介するなど、英語への興味を高めることができました。

日本には「早起きは三文の徳」という言葉がありますが、外国にも、同じような意味で、
「The early bird catches the worm. (早起きの鳥は虫をとらえる)」という言葉があります。

p.10

異文化理解

学習内容に関連する外国の文化を紹介するなど、異なる文化を理解し、視野を広げることができるようにしました。

外国にも、子どものたんじや成長をお祝いの、いろいろな文化があります。ヨーロッパでは、子どもが生まれたときに、「食べ物にこまらぬように」と蜜のスプーンをおくり、お祝いをする文化があります。

外国にある、子どもの成長を祝う文化を調べてみよう！

p.34

情報活用能力

健康や安全に関する情報を適切に収集し、活用する力を育むことができるように工夫しました。

調べてみよう

大人に近づくと、体の中のはたらきには、どのような変化が起こるのでしょうか。

学習内容について自分で調べ、適切に情報を収集し、活用する力を育むことができました。

p.28

ウェブ

もけいの部屋で、空気の流れのじっけんをしてみたよ。

まどをしめ切っているとき

まどを開けると…

両がわのまどを

大日本図書のホームページ上で、学習に役立つ動画や資料を見ることができるようになり、該当箇所にウェブマークを示しました。

p.16

その他

- ・多様性の尊重 (LGBT 等) などの現代的な諸課題について、配慮して編修しました。
- ・総則編に示されている、「現代的な諸課題に関する教科横断的な教育内容についての参考資料」について十分に配慮しています。

4 特別支援教育やユニバーサルデザインへ配慮した教科書

専門家の監修のもと、だれにでも使いやすい教科書を目指し、配慮して編修しました。

● 全面的な UD フォントの使用

本文や吹き出し、ルビなどに、見やすく、読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。特に本文で使用する教科書体は、デジタル教科書でも読みやすい書体を採用しました。



● インデックス・ページ番号

ページ番号やインデックスを単元のカラーで統一し、単元毎のまとまりがわかりやすくなるようにしました。

● カラーユニバーサルデザイン

色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮しました。

● 読みやすい位置での改行

単語の途中で改行せず、読みやすい位置で改行するようにしました。

1 けんこうな生活

けんこうな生活とは、どのようなことなのでしょう。けんこうには、どのようなことが大切なのでしょう。

話し合ってみよう

けんこうだと思えるのは、どのようなときでしょうか。

●けんこうな生活

やる気があり、一生けんごに喜びを感じる。

元気いっぱい遊び回ることができる。

体が丈夫でいい。

おどろきや楽しみをたくさん味わうことができる。

ごはんをおいしく食べられる。

ぐっすり寝て、すっきり目覚める。

けんこうな生活とは、やる気があり、元気で、具合の悪いところがないというような、心や体の調子がよいけんこうのことをいいます。

けんこうだと、よいことがたくさんあるの!

1・2年で、せきくしい生活とけんこうについて学習しました。

話し合ってみよう

けんこうには、下の①～⑤のようなことが大切です。①～⑤は、生活のしかた、生活かんさょうのどちらのグループでしょうか。線をむすびましょ。

生活のしかた

① せきくしく食べる。 ② 男のさを洗う。 ③ 洋服の汚れを落とす。 ④ 体をせいいつにする。 ⑤ やむひまをする。 ⑥ 運動する。

生活かんさょう

生活のしかた

元気に遊ぶ。せきくしく食べる。毎朝歯を磨く。にす。

生活かんさょう

水をせいついする。毎朝の洋服を洗う。

けんこうのじょうたいには、1日の生活のしかたや、身の回りの生活かんさょうなどがかわっています。心や体がけんこうだと、人とかわりながら、毎日の生活を元気に楽しく送ることができます。

けんこうでいることは、夢がかなえたりするためにとても大切です。

自分の生活のしかたや、生活かんさょうを勉強していこう!

活用して深めよう

けんこうな生活のとき、あなたはどのようなことがしたいですか。

5 国語

心の動きと体の調子のかんさょうについて、5年の「心と体のつながり」でくわしく学習します。

p.8~9

教科書の特徴

| | |
|---------------------|--|
| 教育基本法の遵守 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法第1条に示された「教育の目的」を実現するために、同2条の「教育の目標」の達成を目指して編修しました。 |
| 学習指導要領の遵守 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育科の保健領域に記載された項目を全て取り上げました。 |
| 主体的・対話的で深い学びへの対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・全ての章で、自らの課題を発見し、主体的に取り組み、資料から読み取る、友達と話し合うなど、対話を通して思考を広げて深めていく活動等を通じて、深い学びが実現できるように配慮しました。(p.10～11, 26～27ほか) |
| 知識及び技能の習得 | <ul style="list-style-type: none"> ・章の終わりに、知識及び技能を定着させるための問題を設定しました。(p.20, 36) |
| 思考力、判断力、表現力等の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体で、課題解決学習を通して、思考力、判断力、表現力等が育成されるように配慮しました。 ・課題を発見する活動、課題を解決する活動、学習したことを活かす活動など、様々な活動により、思考力、判断力、表現力等が総合的に育成できるようにしています。(p.9, 11, 24ほか) ・友達と伝え合ったり、教科書に記入したりすることで、自分の言葉として表す表現力が育成できるようにしています。(p.11, 17, 26ほか) |
| 学びに向かう力、人間性の涵養 | <ul style="list-style-type: none"> ・口絵では、児童が保健を学習する重要性を理解し、自分のこととして捉え、主体的に学習に取り組む態度が養われるようにしました。(p.2～4) ・導入の活動では、児童に身近な題材を取り上げることで、主体的に学習に取り組む態度を育むことができるようにしました。(p.10, 14, 26ほか) |
| 現代的な諸課題への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・現代的な諸課題として、オリンピック・パラリンピック教育、キャリア教育、日本の伝統・文化、情報活用能力などに配慮しました。(p.18, 19, 30, 37ほか) |
| 評価への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動には記入欄を多く設定し、評価に活用できるようにしました。(p.11, 17, 33ほか) ・章の終わりに、「学習のまとめ」として自己評価問題や活用問題を設定し、評価に活用できるようにしました。(p.20, 36) |
| 配列・分量 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の系統性、領域のバランス、他教科との連携を総合的に考慮し、適切な単元配列を組みました。 ・単元の学習は必要かつ十分なものを取り上げ、資料や知識は過多にならないよう、発達段階と学年に応じて精選しました。 ・単元内の活動は、授業時間を考慮しながら、知識・技能を定着させるように配慮しました。 |
| 特別支援、ユニバーサルデザインへの対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門家の監修のもと、全面的にユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫したりするなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。 |
| 家庭・地域社会との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域において保健で学習したことを活用できるよう、該当箇所に「おうち」「ちいき」マークを新設しました。(p.13, 32) |
| ICT教育への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・無料のデジタルコンテンツを豊富に用意し、対応するページにマークを示しました。(p.16, 18, 33ほか) ・情報活用能力、プログラミング教育に対応した活動や資料を設けました。(p.28ほか) |
| 道徳教育との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・生命尊重、家族愛、伝統と文化の尊重、国際理解など、道徳教育との関連に配慮しました。(p.34, 37ほか) |
| 他教科との関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・国語、算数、理科など、他教科に関連した題材を適宜扱うとともに、関連していることについてマークで示しました。(p.15, 25ほか) |
| 印刷・製本 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した紙と植物油インキを使用しています。表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工しました。 ・製本は児童にとって安全で、奥までよく開くアジロ綴じを採用しています。 |

II 対照表

| | 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 ページ | 配当時数 |
|----|-------------------|-----------------------------|--------------|------|
| 3年 | 1 毎日の生活とけんこう | (1)ア (ア), (イ), (ウ), イ | 5~7, 18~20 | 全4時間 |
| | (1)けんこうな生活 | (1)ア (ア), イ, 内容の取扱い(6), (8) | 8~9 | 1 |
| | (2)1日の生活のしかた | (1)ア (イ), イ, 内容の取扱い(6), (8) | 10~13 | 1 |
| | (3)体のせいけつ | (1)ア (イ), イ | 14~15 | 1 |
| | (4)けんこうによい生活かんきょう | (1)ア (ウ), イ | 16~17 | 1 |
| 4年 | 2 育ちゆく体とわたし | (2)ア (ア), (イ), (ウ), イ | 21~23, 34~36 | 全4時間 |
| | (1)大きくなってきたわたし | (2)ア (ア), イ, 内容の取扱い(7) | 24~25 | 1 |
| | (2)大人の体になるじゅんび① | (2)ア (イ), イ, 内容の取扱い(7) | 26~27 | 1 |
| | (3)大人の体になるじゅんび② | (2)ア (イ), イ, 内容の取扱い(7) | 28~31 | 1 |
| | (4)よりよく育つための生活 | (2)ア (ウ), イ, 内容の取扱い(8) | 32~33 | 1 |
| 発展 | 受けつがれていく命 | | 37 | |

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
|-----------|-----------|--------------|-----|-------|
| 30-102 | 小学校 | 体育 | 保健 | 3・4学年 |
| 発行者の番号・略称 | 教科書の記号・番号 | 教科書名 | | |
| 4・大日本 | 保健・302 | たのしいほけん 3・4年 | | |

| ページ | 記述 | 類型 | 関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項 | ページ数 |
|-----|-------------|----|---|------|
| 34 | 成長曲線を活用しよう | 1 | (2)ア (ア) 体は、年齢に伴って変化すること。また、体の 発育・発達には、個人差があること。 | 0.5 |
| 34 | 成長を祝う行事 | 1 | (2)ア (ア) 体は、年齢に伴って変化すること。また、体の 発育・発達には、個人差があること。 内容の取扱い(7) 自分と他の人では発育・発達などに違いがある ことに気付き、それらを肯定的に受け止めるこ とが大切であることについて触れるものとする。 | 0.5 |
| 35 | すいみんと成長ホルモン | 1 | (2)ア (ウ) 体をよりよく発育・発達させるには、適切な運 動、食事、休養及び睡眠が必要であること。 | 0.25 |
| 37 | 受けつがれていく命 | 1 | (2)ア (イ) 体は、思春期になると次第におとなの体に近づ き、体つきが変わったり、初経、精通などが起 こったりすること。また、異性への関心が芽生 えること。 内容の取扱い(7) 自分と他の人では発育・発達などに違いがある ことに気付き、それらを肯定的に受け止めるこ とが大切であることについて触れるものとする。 | 1 |
| 合計 | | | | 2.25 |

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容
(隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学
習内容と直接的な系統性があるものを含む)とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容